

# 図書館だより

NO. 115 2007年 9月号  
(2007年9月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 人形劇がやってくる！

「図書館まつり」で毎年大人気の人形劇を開催します。廿日市市内で活躍している「どんぐり座」「おはなしスタジオ」「とこちゃん一座」による公演です。観覧希望の方は、往復はがきでお申し込みください。

- と き 平成19年10月27日(土) 10:30~12:00  
ところ はつかいち文化ホールさくらびあ 小ホール  
内 容 ①人形劇「三びきのこぶた」(どんぐり座)  
②ブラックライトシアター「へんしんトンネル」(おはなしスタジオ)  
③ケンちゃんの腹話術 (とこちゃん一座)  
④ブラックライトミュージックシアター  
「りんごがいっぱい」(おはなしスタジオ)  
⑤人形劇「くまのえんちょうせんせい」(どんぐり座)

《申し込み方法》往復はがきに「人形劇希望」と書いて、①名前(申込者全員の氏名。ただし5名以内)②住所③電話番号④返信面に住所、氏名を記入し図書館に郵送してください。

《申し込み締切》平成19年9月22日(土) 必着

- ※ 2歳未満の子どもは膝の上に抱く場合、申込み不要です。
- ※ 応募者多数の場合は抽選のうえ、返信ハガキで結果をお知らせします。

## 今月の展示

<さくらびあ展示>・・・一般書

・『さくらびあ物語』一連城三紀彦さんの著作一

浅野温子さん・赤井英和さん主演のお芝居『プリティーガール』が11月23日(祝)さくらびあで上演されます。原作は、連城三紀彦さんの短編集『もうひとつの恋文』に収められている「手枕さげて」です。連城三紀彦さんの著作を集めて展示しています。

<中央展示>・・・一般書

・『闘病記』

病に立ち向かう人とその家族たちによって綴られた闘病記を集めています。病に直面した人の不安を少しでも解消してくれたり、心の支えになってくれるのではないのでしょうか。命の尊さ、家族や周りの人たちの存在の大切さに気付かされます。

<児童展示>・・・児童書

・『ひろい宇宙』

神秘の世界、宇宙。宇宙は、まだまだわからないことだらけの未知の世界です。今月は、そんなおもしろくて、ワクワクするような不思議な本を集めました。

# 図書館員のすすめる本

## 一般書

『2時間でわかる源氏物語』

北川真理・森秀雄／著

913.3/ム 1997年 明治書院

「源氏物語」の作者といえば、紫式部、主人公といえば光源氏、では物語の内容は？と問われたとき、正確に答えられる人は、意外に少ないのではないのでしょうか。「源氏物語」といえば、日本文学の代表ともいえる作品。数々の著名人が、わかりやすく現代語訳してくれてはいるものの、非常に長い物語を読む元気も時間もない……。そんなあなたに、おすすめなのがこの一冊です。わずか2時間、それだけあれば、かの有名な「源氏物語」をすっかり読んだ気分になさせてくれます。

## CD

『ピアノ・ブレイカー』

レ・フレール／ピアノ

260/ル 2006年 エンバ-カルミュージック

兄弟で弾くピアノデュオで、2台のピアノではなく1台を2人で弾く連弾です。

某放送局の番組「トップランナー」で初めて見聞き、その迫力に魅かれCDを買おうと思ったところ、なんと当館にあったのです。

兄弟で弾く、息の合ったピアノは、クラシックの基礎に裏打ちされた確かな音を楽しませてくれます。スローな曲も良いけれど心躍るような演奏に、憂うつな気分を吹き飛ばし、残暑を乗り切りませんか。

## 今月の新着 大人の本

図書館には1カ月に約700冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

☆☆図書館のホームページで新着図書の一覧を見ることができます☆☆

- 『ユビキタスとは何か』坂村健／著 岩波新書 S007.3/サ
- 『暮らしの哲学』池田晶子／著 毎日新聞社 104/イ
- 『ワニにはワニの事情がある』すがのたいぞう／著 新講社 159/イ
- 『江戸の転勤族』高橋章則／著 平凡社 210.5/タ
- 『幼児化する日本社会』榊原英資／著 東洋経済新報社 304/サ
- 『おひとりさまの老後』上野千鶴子／著 法研 367.7/ウ
- 『秋山仁 数学センスをみがこう』基礎編 秋山仁／著 日本放送協会 410/ア
- 『もっと知りたい、おなかの赤ちゃんのこと』小西行郎／著 赤ちゃんとママ社 495.6/コ
- 『ロボット研究者からのメッセージ』オーム社／編 オーム社 548.3/ロ
- 『ニッポンの地ビール』地ビール完全ガイド制作委員会 アスキー 588.5/ニ
- 『消費の県民性を探る』坂本光司研究室／編 同友館 675.2/シ
- 『怖い絵』中野京子／著 朝日出版社 723/ナ
- 『カンボジアの子どもたち』遠藤俊介／写真と文 連合出版 748/エ
- 『日本語へんてこてん』あんの秀子 ポプラ社 814/ア
- 『シガレットの恋』中原中也／著 飯塚書店 911.5/ナ
- 『嬉しうて、そして…』城山三郎／著 文芸春秋 914.6/シ
- 『ソロモンの犬』道尾秀介／著 文芸春秋 F/ミ
- 『沈底魚』曾根圭介／著 講談社 F/ソ

# あたらしく入った本 こどものほん

## 『キャシーのぼうし』

トルディ・クリッサー文 ディーン・パーナード・ウェストイラスト  
かつらあまね訳 評論社 E/リ

小さい頃から帽子が大好きだった私は、たくさんぼうしを持っていました。ところが、癌になって髪の毛がみんなぬけてしまうと、私は帽子をかぶるのがいやになってしまいました。病氣と向き合い、揺れ動く少女と彼女を見守る両親を温かく描いた絵本。

## 『一ぼくはうんこヒーローーうんこいっ てきます！』

スギヤマカナヨ作 佼成出版社 E/ス

小学生のぼくは給食のおかわりがしたいけど、うんこが出るとこまるからできません。学校でうんこに行くって恥ずかしい。平気でうんこに行ける友だちはうんこヒーローだ。ある日、ぼくはうっかりたきこみごはんをおかわりしてしまい…。

## 『エーディト、ここなら安全よーユダヤ人迫害をいきのびた少女の物語ー』

キャッ・ケイ著 石岡史子訳 ポプラ社 316/ク

ユダヤ人のエーディト一家はヒトラーの迫害を逃れウィーンからベルギーへ。そして、両親や姉とも離れて、彼女が落ち着いたのはフランスのモアサックの寄宿舎だった。そこにはユダヤ人の子どもたちがかくまわれていて、町民たちはそれを知りながら誰ひとり密告しなかった。

## 『イチロー選手の「夢」をつかむ言葉』

児玉光雄著 日刊スポーツ出版社 783/イ

今シーズンも快進撃を続けているイチロー選手が記者会見やインタビューで語ったコメントについて、臨床スポーツ心理学専門の著者が分析しました。どこまでも自分に妥協を許さない、彼特有の考え方に裏付けされた至宝の言葉70を紹介した本です。

## 『やまんばあさんのむかしむかし』

富安陽子作 大島妙子絵 理論社 913/ト

集まった動物たちに「お話をしておくれ」とせがまれて語りだしたやまんばあさん。桃太郎ならぬ栗太郎が鬼退治にいく話や他2話が入っています。豪傑なばあさんのユーモラスな物語。シリーズあり。

## 『ほらふき男爵の冒険』

G. A. ビュルガー編 齊藤洋文

はたこうしろう絵 偕成社 943/ヒ

ミュンヒハウゼン男爵は18世紀のドイツに実在した人物で、世の中の人々からは、ほらふき男爵と呼ばれています。それは「わたしの冒険の数々があまりに不思議だから」と男爵は説明するけれど…。まずは、彼が神様と会ったことがあるというお話を聞いて判断してください。

## 『ひよこのコンコンがとまらない』ポール・ガルドン作 福本友美子訳 ほるぷ出版 E/カ

## 『トラさん、トラさん、木のうえに！』A・ラヴィシャンカール文 P・ビスワス

うちやままりこ訳 評論社 E/ヒ

## 『一おおきなあれー ぞう』今泉忠明監修 フレーベル館 E/リ

## 『いじめられている君へ いじている君へ』朝日新聞社編 朝日新聞社 371/イ

## 『学校は死に場所じゃない』藤井誠二著 ブックマン社 371/フ

『知りたいやつはついてこい！ーノーベル賞をめざすスーパー授業ー』有馬朗人監修 「創造性の育成」塾編 NHK出版 407/フ

## 『シャイニング・オン』ジャクリーン・ウィルソン、メグ・キャボット他著 理論社 933/フ

## 『語るためのグリム童話1～7』小澤俊夫監訳 小澤昔ばなし研究所再話 小峰書店 943/ク

### ストーリーテリングのおはなし会

おはなしの部屋『たまたばこ』にお越しください

おはなしの部屋『たまたばこ』のおはなし会は、おはなしを耳で聞きます。“ストーリーテリング”や“語り”と言われていて、聞き手は言葉を手がかりにおはなしのイメージを頭の中で描いていきます。1人でおはなしが聞ける年齢の子どもから大人までと、幅広い年齢の人々に語りの世界を楽しんでいただいています。

奇数月の第3土曜日で時間は11時からです。9月は15日(土)に開催されます。また、10月27日(土)の「図書館まつり」では大人を対象にした「大人のためのストーリーテリングの会」を開催します。大人が聞いて楽しめる内容にしたいと思います。ろうそくを灯した部屋で、聞き手を不思議な世界へ導いてくれる日本や世界各地の昔話を楽しんでみませんか？

どうぞおはなしの部屋の扉を開いてみて下さい。

# 中学生の職場体験

はつかいち市民図書館では、8月21日（火）から24日（金）まで、七尾中学校2年生、6名の生徒さんたちを「職場体験」として受け入れました。

中学生には、貸出・返却カウンター業務や、返却本の配架・チラシ作成・リサイクル図書準備など、さまざまな仕事を体験してもらいました。

『自分たちが、がんばったら喜んでくれる利用者がある。もっともっと、喜んでもらいたいという思いで、図書館で働く人は仕事をしているんだ…。』という感想を聞き、図書館員一人ひとりが、利用者に寄り添ったサービスを提供していくことの大切さを改めて考えさせられました。『多くの人に利用され、日々の暮らしに役立つ図書館であるためには、図書館にある、貸出回数は少ないけれど、大量の資料のなかに埋もれている「読んでほしい本」を拾いあげて展示し、利用者の手に届きやすくすることも図書館の大切な仕事。』という感想もありました。

4日間という短い期間でしたが、図書館員も、中学生のフレッシュな視点から学ぶことが多くありました。

**図書館には、ぜひ守っていただきたい、いくつかのルールがあります。**

～カウンター業務を体験した中学生の感想をご紹介します～

- ・携帯電話の着信音が、館内に響いていた。
- ・返却期限の守られていない本がたくさんあることに驚いた。
- ・ビデオテープやカセットテープが、巻き戻して返却されていなかった。
- ・館内を走り回る子どもがいた。

＊ルールを守り、みんなが気持ちよく利用できる図書館になるようご協力ください。

## 9月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館	4 休館	5	6	7 ◎	8
9	10 休館	11	12	13	14	15 ☆
16	17	18 休館	19	20	21 ◎	22 ☆
23	24	25 休館	26	27	28	29 ☆
30						

◎…ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆…おはなし会

【対象】幼児から

【時間】11時～

□…おはなし会

【対象】幼児から

【時間】11時～

いずれも【場所】は

図書館会議室です

